

| | |
|--|--|
| 第 27 回 十条北ブロック部会 議事要旨 | |
| 開催日時 | 令和 5 年 11 月 3 日 (金) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 40 分 |
| 開催場所 | 北ノ台スポーツ多目的広場 体育館 |
| 出席者 | 12 名(うち、部会役員 1 名) |
| 事務局 | 防災まちづくり担当課(長久保、丸山、高杉) 受託者(高尾、木村) |
| 議題等 | <p>◆報告◆</p> <p>(1) 関東大震災 100 年 改めて地震災害を考える</p> <p>◆議題◆</p> <p>(1) 主要生活道路の進捗等について</p> <p>(2) 新たな防火規制区域の導入(赤羽西 3 丁目、西が丘 2 丁目の一部への拡大)について</p> <p>(3) 地区計画の案について</p> |
| <p>議事要旨</p> <p>-----部会長あいさつ-----</p> <p>皆さん、こんにちは。本日は、ご多忙中、ご参加いただき、ありがとうございます。ただいまより、第 27 回十条北ブロック部会を始めます。</p> <p>さて、前回ブロック部会では、地区計画制度についての概略の説明がありましたが、本日は、北区として地区計画の案が説明されるとのことです。活発なご意見をいただければと思います。</p> <p>どうぞ、よろしく願いいたします。</p> <p>○報告(1) 関東大震災 100 年 改めて地震災害を考える改定について、受託者より説明。 ～質問・意見なし～</p> <p>○議題(1) 主要生活道路の進捗等について、(2) 新たな防火規制区域の導入(赤羽西 3 丁目、西が丘 2 丁目の一部への拡大)について、(3) 地区計画の案についてについて、事務局より一括説明。</p> <p>■意見・質問事項</p> <p>(参加者) 上十条五丁目の主要生活道路の整備は、当初は、10 年くらいという話だったが、ようやく買収が始まったかなという感じだ。セットバックや、とくに角地にお住まいの人は大変だと思う。相続で敷地が分割され住宅が増え人口が増えるのは良いが、木密度が高くなっているのではないか心配だ。</p> <p>(参加者) 主要生活道路 A 路線の買収が進んでいない。このままだと先ほどの話にあった大震災に対応できない。このため道路の整備以外の防災対策が必要だが、どういう手立てがあるのか。</p> <p>(事務局) 地区計画における壁面後退の制限のほか、防災訓練、公園用地の取得など総合的な取り組みとなる。</p> | |

(参加者) 主要生活道路 C 路線にかかる建物がどれくらいあるのか、また、そのなかで協議・調整している建物はどのくらいあるのか。

(事務局) 沿道には百数十棟の建物があり、このうち門扉なども含め 30 から 50 棟の建物がかかる。話を進めるなかでは絶対反対という声はない。

(参加者) 清水坂公園の指定管理をしている。避難場所という位置付けがあるということから、本日は勉強のために参加した。

(参加者) 道路を拡張する理由を、改めて説明していただきたい。

(事務局) 消防活動をするのに有効な道路幅員が 6m である。主要生活道路 A・C 路線を整備すると消防活動困難区域がほぼなくなる。また、東西・南北軸が形成され生活交通に寄与する。

(参加者) 道路を広げるという効果は理解できるが、個々人の生活再建はどうなるのか。

(事務局) 個別に伺い補償という話のなかで、納得いただいたら進めるということになる。

(参加者) 生活道路沿道で事業用地を抱えているが、リアルな話いつごろ買収がはじまるのか。また、どれほどの用地が必要なのか。

(事務局) 指摘されている生活道路 1 号線は道路のネットワークとしての機能を重視したものであり、拡張幅についての買収予定はない。

(参加者) 地区区分に近隣商業地区というのがあるが、その成立を説明ねがいたい。

(事務局) 用途地域上の近隣商業地域に指定されていることを、大きな拠り所としているが、かつては商店が並んでいたのではないかと。地区計画案では店舗の誘導を示している。

(参加者) 後背の住宅の火事を防ぐために、耐火性の高い建物を誘導するために、近隣商業地域に指定されたという風に聞いている。

(参加者) 道路の買収で残地が発生した場合はどうなるのか。

(事務局) 個々の状況による。小さい残地であれば取得することもある。

-----部会長あいさつ-----

道路拡張の対象になっている方は大変だと思う。一生の問題だ。北区は個々に丁寧な説明でもって進め、対象者が納得するようにしてもらいたい。

それでは、これで、第27回十条北ブロック部会を終了といたします。

次会も、多くの方に協議会に参加していただくとともに、協議会活動へのご協力をよろしく願いいたします。ご参加いただいた皆様、また関係者の皆様、本日は、ありがとうございました。